

やましく しゃかい ふくし きょうぎかい
山科区社会福祉協議会の賛助会費への
 きょうりよく やましく ちいき ふくし かつどう ささ
ご協力が山科区の地域福祉活動を支えています

さんじょ かいいん かにゆう ねが
賛助会員への加入をお願いします

社協が進める事業には、学区社協支援、企画広報、ネットワーク支援、セーフティネット、生活支援、区ボランティアセンターなどがあります。その事業運営の財源は、賛助会費、赤い羽根共同募金の配分金、皆様からの寄付金、京都市や京都市社協からの補助金・受託金等です。なかでも賛助会費は、地域福祉活動を進めていくうえで最も重要な財源となっています。賛助会員への加入は、主に各学区社協を通じて募集していますので、活動の趣旨をご理解いただき、ご協力お願い申し上げます。

学区社協活動とは

各学区でさまざまな事業を通じて地域の絆を深め、生活課題の解決や孤立防止に向けた福祉のまちづくりを進めています。

さんじょ かいいん かにゆう
賛助会員への加入ありがとうございました。

令和6年度 実績 **10,498,800円**

きふ
チャリティボックス ご寄付いただきありがとうございます。

皆さまからの貴重なご寄付は、山科区の社会福祉のために活用させていただきます。

- 匿名 25,500円 令和7年3月5日
- 有限会社 豆藤様 50,000円 令和7年5月13日
- 中村茂喜様 食料品など72個 令和7年5月19日

ふれあう

当事者の仲間づくりや地域との交流を進める活動

学び合う

地域の福祉課題を知り、理解を深める活動

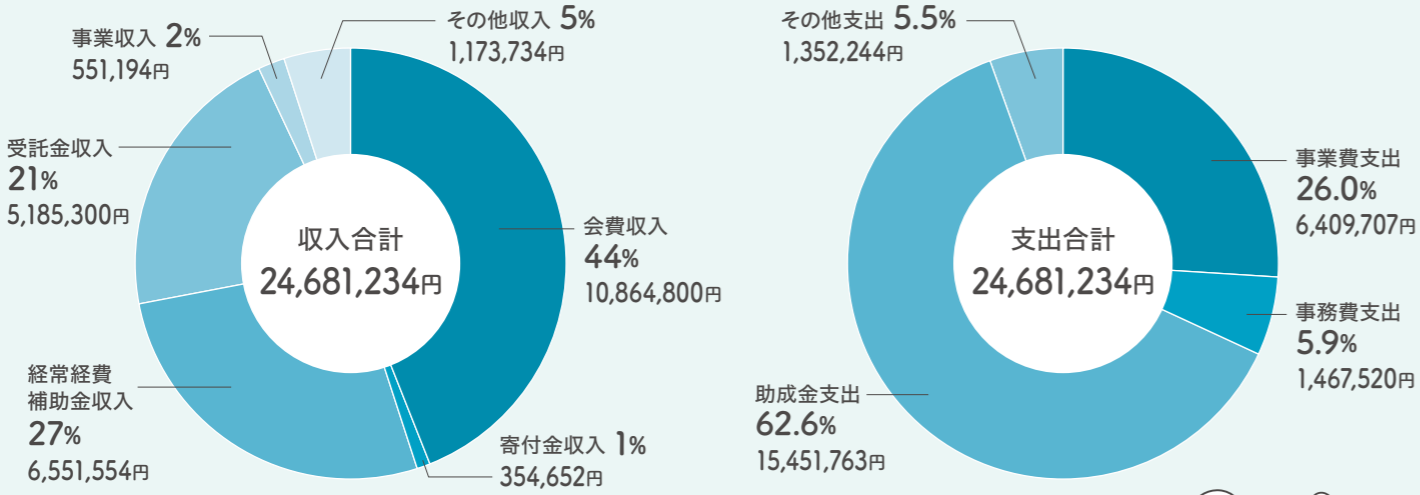
支え合う

支援を必要とする人を見守り、支える活動



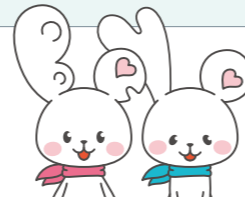
れいわ ねんど けっさん ほうこく
令和6年度 決算報告

※事業の詳しい内容や決算の詳細は、本会ホームページをご覧ください。



あか はね きょうどう ぼきん
赤い羽根共同募金に
 きょうりよく
ご協力ください

ご協力いただいた共同募金は、主に社会福祉協議会を通じて、山科区の住民全般の地域活動や高齢者・障がい者・子どものための福祉活動等に役立てられます。また災害時には「災害ボランティアセンター」の設置や運営等、被災地支援にも役立っています。



山科区社協キャラクター ビラビ & ポラビ

社会福祉法人 **京都市山科区社会福祉協議会**

住所 〒607-8344 京都市山科区西野大手先町2-1
 電話番号 **075-593-1294**
 FAX 075-594-0294
 WEB <https://yamashina-shakyo.or.jp/>
 メール email@yamashina-shakyo.or.jp



SNSで
 情報を発信しています



社会福祉法人 京都市山科区社会福祉協議会 機関誌
 ボランティアセンターだより

ビーボ

Be-Vo

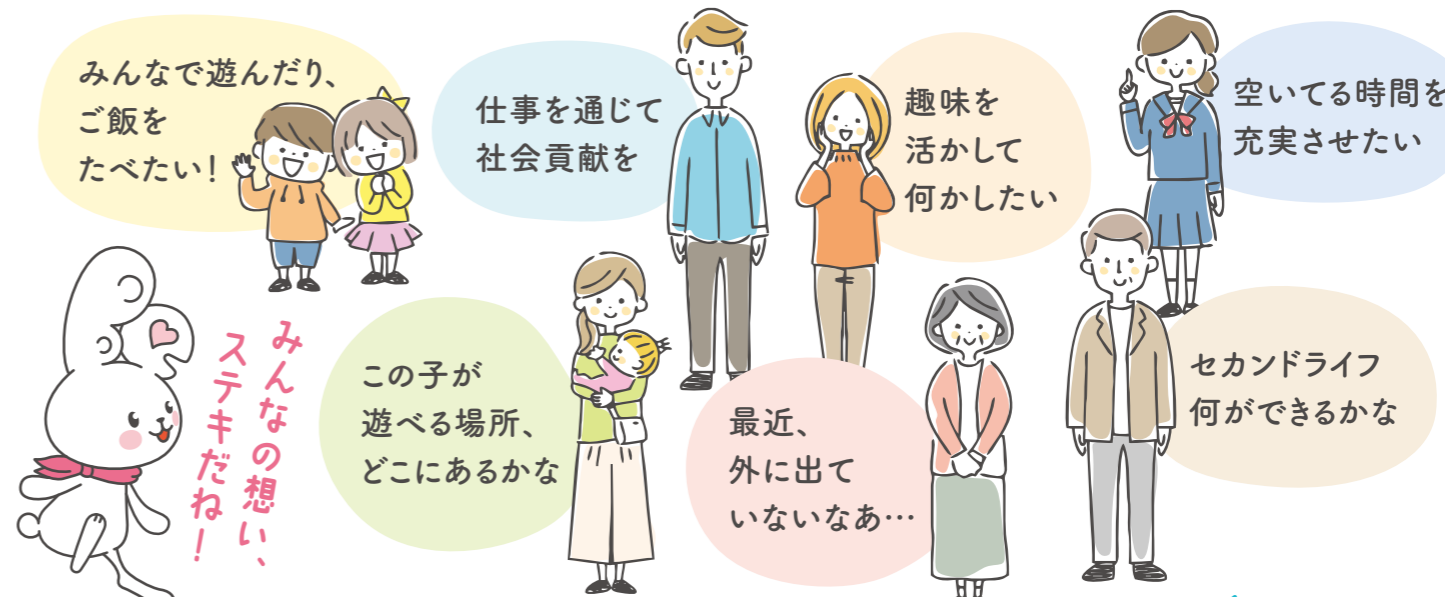
Vol. **45**

令和7(2025)年
 9月

あなたに みんなに やさしい福祉のまちづくり

和く 輪く 沸く
ワクワクワクワクできること、探しませんか?

だい き やましく ちいき ふくし かつどう けいかく
第5期 山科区地域福祉活動計画(令和7年度~令和11年度)ができました!



身近なところで
 実現できるかも...!?

しゃかい ふくし きょうぎかい しゃきよう
社会福祉協議会(社協)って?

社会福祉協議会(社協)は、社会福祉法に基づく社会福祉法人で、地域福祉の推進を目的としている民間組織です。福祉の問題について考え、誰もが安心して地域で暮らしていける福祉のまちづくりのために、地域の皆様とともに一緒に取り組んでいます。

ちいき ふくし かつどう けいかく
地域福祉活動計画とは

地域での様々な暮らしや福祉の課題の解決を目標にし、区民・施設・民間団体・行政などと共に取り組む民間の計画です。

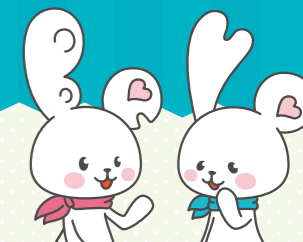


山科区社協
 WEBサイト

ちょっとのぞいて
みませんか？

きっと見つかる！ 行きたい場所、やりたいこと

みんながたのしめたり
活躍できる場が
こんなにあるんだね♪



地域福祉活動計画は、みんなの暮らしにつながっています

基本目標

1

みんなが地域に役割や生きがいを持って福祉のまちづくりに参加できる取組を進め、災害時の助け合いにも活かせる強いつながりづくりに努めます

推進の柱

1. 地域を支えている福祉活動を、見て・知って・関わる取組を進めます
2. できる人ができる時にできる活動を多様な形で広げます
3. 学区ごとに設定された重点目標の達成に向けて、学区に暮らすみんなの力で福祉のまちづくりを進めます

基本目標

2

さまざまな個人・団体・関係機関などが地域でつながり、住民の暮らしの充実や安心を実感できる仕組みづくりを進めます

推進の柱

1. 生きづらさや生活のしづらさを感じている当事者のことについて、関心を高める取組を行います
2. 生きづらさや生活のしづらさを感じている人を支えるために、関係者は協力して必要な支援を行います



計画の詳細は
こちらから
チェックできます



学区社協の活動

お住まいの学区に、地域の方が運営する介護予防の取組や、老若男女集える場、見守り活動などがあります。



近くに行ける場所があるって嬉しい



気にかけてもらえるとホッとするな



ボランティアセンター

ボランティアをしたい人、してほしい人、何かはじめてみたい人へ！ ボランティア相談の受付や、福祉に関わる各種講座を実施しています。



手話講座



視覚障害者ボランティア入門講座

まずは知るところから



山科子育て応援団サロン

地域での子育てを応援！ 仲間づくりや思い出づくりをお手伝い。



山科子育て応援団について



一人じゃないって安心



作品展

さまざまな理由で普段は外に出づらい人も、活躍、参加できる多彩な作品展。ここでの出会いをきっかけに、次の出番も生まれます。



せっかくなら、一緒にできることないかな？



地域支え合い活動創出事業

「あったらいいな」の声から、地域で支え合うしくみが生まれています



フリースペース
一人でもみんなでも来れる、ほっとできる場所



買い物支援
移動販売で、買い物と会話の楽しみを。



おしゃべり電話
区内の単身高齢者を対象に、定期的な電話で見守りや交流を。

新しい生きがい発見！



花壇プロジェクト@山科

散歩ついで、健康維持、趣味を活かす… いろんな思いを園芸を通じてカタチに！ 子ども食堂、フリースペース、さまざまな場所とコラボレーション中！ 「何かしたい」のはじめの一歩にも。



活動の様子や予定はこちらで配信！

花壇プロジェクト公式LINE



お世話、クラフト、いろんな楽しみ！



子どもの居場所

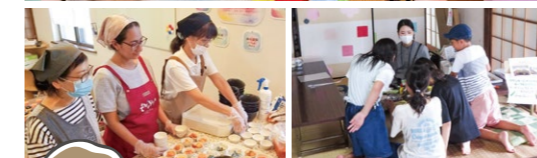
子ども食堂や、学習支援など、子どもも大人も安心して過ごせる居場所づくりを応援。運営者等への相談支援や、関心のある方を対象に年に数回、研修会などを実施しています。



令和7年度
やましの子ども食堂MAP
(まちのちゃぶ台) ネットワーク山科



子どもの居場所づくり「支援の輪」サポート事業(京都市社協)



子ども食堂って聞いたことあるけど…



世代をこえていろんな人と遊べるんだ

生活の困り事への支援

日常生活自立支援事業

高齢や障がい等で判断能力が十分でない方に、本人との契約により金銭管理等のお手伝いをします。

地域あんしん支援員

既存の制度では対応が難しい方などに寄り添い、支援につなぐお手伝いをします。

生活福祉資金の貸付

対象世帯へ貸付と必要な相談支援を行います。

